



一般社団法人 倫理研究所

高崎東倫理法人会 経営者モーニングセミナー

テーマ「ヨコ・タテ十字しっかり繋がる、尊敬する」

～祖霊迎拝の倫理～

講師 (一社) 倫理研究所 法人アドバイザー 宮坂 政宏

◇日時：平成28年9月27日(火) 朝6.00時～7.00時



【プロフィール】

- ・昭和 17 年 長野県諏訪市に生まれる
- ・昭和 36～49 年 高崎市の菓子食品会社に勤務
- ・昭和 50 年 損害保険代理店を始める
- ・平成 8 年 生命保険を加え総合保険代理店に
- ・平成 25 年 社長職を退き会長へ

【倫理歴】

- ・昭和 39 年 高崎分会場開設と同時に入会
実践部委員長・地区長・支所役員
- ・平成 13 年 高崎市倫理法人会に入会
- ・平成 16 年 高崎市倫理法人会会長
- ・平成 18 年 西毛地区長・法人レクチャー
- ・平成 19 年 倫理経営インストラクター
- ・平成 22 年 群馬県倫理法人会 幹事長
- ・平成 24 年 群馬県倫理法人会 副会長
- ・平成 25 年 法人アドバイザー

◆講師より

「純粹倫理の実践はまず家庭からはじめなければならない」

「世に人の守るべき道があるとすれば、なによりも夫婦の道が先であり、これがすべての道の基本でなければならない」丸山敏雄はそう喝破した。

「商売が栄えぬのも、夫が出世しないのも、子女が正しく伸びないのも、子供たちの健康がすぐれないのも、夫婦お互いが健康でないことも、すべてそのもとは、夫婦の完き性能にもとづく愛和の生活に立っていないからである。」

◆文中より (純粹倫理原論 218P)

敬は上に向かってまっすぐ放射する愛の光であり、愛は横に下に自在に浸透する敬の地熱である。共に人の清き涙に乗り、一つは知の光をかかげ、他は情の温熱につつま、人倫の天柱、道義の地軸をぎっしりと十字に結びあわせる、愛は涙ある、この涙あれば枯れちじれた枯草の野が慈雨を得たように、たちまち生きかえってくる。